

事務局ニュース06-NO.05 2006.10.19 埼玉県学童保育連絡協議会

〒 330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-1005

048-644-1571 FAX 048-644-1572

http://www.geocities.jp/saitama_gakudou/ Eメール gakudoust@yahoo.co.jp

【郵便振替】00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会

「放課後子どもプラン」の学習会が各地で開催されています。あなたの地域でも！

2007年度予算等についての県との話し合い 11月16日、於埼玉教育会館にご参加を！

知事署名で予算要望の後押しをします。 1世帯1枚を集めてください！

報 告 事 項

1, 10月4日、市町村を対象とした「放課後子どもプラン」に関する会議が開催されました

「放課後児童クラブと放課後子ども教室推進事業はそれぞれに別個の事業と認識している」

9月20日の文部科学・厚生労働両省主催の「放課後子どもプラン全国地方自治体担当者会議」を受けて埼玉県は10月4日、市町村を対象に同プランについて説明する会議を開催しました。同日午前は、子育て支援課主催「放課後児童健全育成事業担当者会議」でした。

9月20日の国の「担当者会議」の資料をもとに厚生労働省の学童保育（放課後児童健全育成事業）に関する概算要求内容について、「放課後児童健全育成事業の予算の枠組みは変わらない 基準開設日数に変更となる（281日 250日） 開設日数250日未満のクラブは3年間の経過後補助を廃止する 71人以上の大規模クラブについては3年経過後の補助金を廃止することで分割を促進する」などの変更点を説明しました。

また、放課後児童クラブと放課後子ども教室推進事業との関わりについて「マスコミ等で完全に一体化されるという報道がされているが、そういうことはないと伝えた」とのことでした。

市町村からの質問・やりとりとしては、「放課後子ども教室推進事業ができた場合の放課後児童クラブとの関係はどうなるのか？」という質問があったが、現時点では答えようがない。

「放課後子ども教室推進事業が始まれば、放課後児童クラブとは別に補助金は出ます」と説明。

大規模について「2つに分ければ補助が出るか？」という質問があったが「分ければ出ます」と回答した等のやりとりがあったとのことでした。

同日午後は、教育局生涯学習文化財課主催「地域子ども教室推進事業担当者会議」が開催されました。こちらは、文部科学省の「放課後子ども教室推進事業」について説明しました。県連協事務局で10月10日に担当課を訪問してお聞きしました。

「従来の『地域子ども教室事業』に『学びの場』が加わるものである 『地域子ども教室事業』はイベント的な活動だったが、その趣旨は変わらない 文部科学省は、基本的には学校施設内と言っているが、『小学校区』という言い方であり、すでに活動している場所でもかまわないとのこと」などを伝えたようです。

また、「『放課後児童クラブ』と『放課後子ども教室推進事業』は趣旨・目的がそれぞれに異なっていることは認識している」と話していました。

また、「県の来年度予算要求は未定。これから検討する。子育て支援課との必要な協議もこれから行う。市町村の受け止めは、『地域子ども教室事業』の『委託費』から『放課後子ども教室推進事業』の『補助金』となり、市町村として予算化も必要だし、携わってくれる人集めもしなくてはならないし…」等と話していました。

2, 第34回学童保育指導員学校が開催されました

10月1日（日）埼玉県立大学にて埼玉県と共催で標記研修会が開催されました。

県下から約750人の指導員が参加しました。

お知らせ・お願い (^o^)

1, 来年度県予算要求に関わるとりくみのお願い

(1) 11月16日（木）の県との話し合いに多数ご参加を！

別添のニュース『さいたまの学童はいく』を全世帯にお配り下さい。

(2) 知事に対する陳情署名で要求の後押しを！

例年通り、知事への陳情署名にとりくみます。全世帯ニュースと併せてお送りします。1世帯1枚を添付しました。〆切は、第1次=11月末 第2次=12月10日 第3次=12月末。

(3) 地元選出の県議会議員と懇談しましょう！

県連協が要求している予算要望の内容について当該地域の県議さんと懇談の場を設けてください。県施策改善のためという意味もありますが、地域の学童保育の支援に確実に役立つものです。組織のあるすべての地域で話し合い、とりくんで下さい。

議員さんにお渡しする要請文（「学童保育施策改善についてのご支援・ご協力のお願ひ」と要望書（「2007年度県連協予算等に関する要望書」）を議員数分添付しました。

(4) 市町村に対する要望にも県施策改善を入れてください

地域連協等でも来年度予算要望の時期です。その要望書の中に「県に対して現行施策の改善を要望する」趣旨の要望を入れてください。

3、「放課後子どもプラン」を学習して市町村へはたらきかけましょう！

以下のように学習会が開催（予定）されています。学童保育の今後にとって大事な問題です。地域連協・学童保育単位で学習会を開催しましょう。講師などの依頼は県連協まで。

9月9日 県連協主催「第22回合宿研究会」全体会にて

9月28日 本庄・児玉郡市指導員会主催学習会

10月7日 熊谷市連協主催学習会

10月14日 富士見市放課後児童クラブほごしゃ会連絡会「定例会」

11月22日 県連協・県指導員連協共催「第7回労働問題基礎講座」

12月3日 県連協・東上沿線ブロック「保育のつどい」分科会

2月初旬 県指導員連協東上沿線ブロック「指導員連続講座」の分科会

4、研修会のチラシを添付しました。積極的にご参加下さい！

(1) 11月22日 第7回労働問題基礎講座 各学童保育1枚添付

(2) 12月17日+来年2月18日 第6回集中講座・障害児の生活づくり
各学童保育4枚添付

5、全国研（10月28日～29日、於愛知県）へ前回愛知開催時（1996年）以上の参加をめざそう！

6、県連協会費の納入をお願いします

7、県連協、全国連協の行事のお知らせ

第41回全国学童保育研究集会 10月28日（土）～29日（日） 於愛知県

県との話し合い 11月16日（木） 於埼玉教育会館

第7回労働問題基礎講座 11月22日（水） 於さいたま市産業文化センター

第3回代表委員会 12月16日（土） 於さいたま市桜木公民館

第6回集中講座・障害児の生活づくり1日目 12月17日（日） 於埼玉県浦和地方庁舎

第6回集中講座・障害児の生活づくり2日目 2月18日（日） 於未定

第28回県実践交流会 3月4日（日） 於嵐山・国立女性会館

8、県連協専門委員会のお知らせ

県連協では、以下のように専門委員会を設けています。関心のある方はどなたでも参加できます。交通費のみ支給します。県連協までご一報下さい。開催時刻は19:45～

市町村制度・政策研究プロジェクト「合併」チーム 10月16日 於さいたま市連協事務所

【テーマ・議題】事例検討＝ふじみ野市

学習研究委員会 10月20日 於県連協事務所

【テーマ・議題】指導員学校のまとめ 実践交流会の内容づくり

労働条件改善委員会 10月26日 於県連協事務所

【テーマ・議題】モデル「就業規則」の討議

障害児問題専門委員会 10月25日 於県連協事務所

【テーマ・議題】地域交流「障害児受け入れの課題 受け入れをどのように進めているか？それぞれの地域ごとのマニュアル、しくみ等について」

市町村制度・政策研究プロジェクト「指定管理者制度」チーム 11月29日 於未定

【テーマ・議題】事例検討～北本市、富士見市等

FAX送信書 048(644)1572 Eメール gakudoust@yahoo.co.jp

『第34回埼玉県学童保育研究集会資料集』（1,000円）希望部数

『県研究集会資料集』を

部送って下さい。

全国学童保育連絡協議会編『学童保育ハンドブック』注文票

定価 1,600円（本体1,524円+税）から1割引 +送料290円

注文票

冊